

科學的經營の時代

(私の事業に對する十年計畫)
星製藥株式會社々長 星

左の一篇は本社々長が某新聞の新年號感想を請はれたるに對し、今日の事業家としての十年計畫を述べられたるもの也。新年に際し實務家の參考になる點あるべしと思ふ(一記者)

△能率増進の計畫

大正の十一年を迎へました。私は十年計畫を立て、仕事をして來ました。丁度大正十年の十一月四日が星製藥株式會社の十周年になるのでありまして、これから更に十年計畫を立て、仕事をするといふ點からして大正十一年は第二の十年計畫に入るのであります。此の意味に於て大正十一年は私にとつて殊に深い意義をもつのであります。即ち第二の十年計畫の初年たる大正十一年を如何に迎へんかといふことは、私にとつても極めて重大なる問題であります。此の第二の十年計畫に對しては科學的經營法に依らなければならぬと確信いたします。從來とも不肖ながら私の仕て來たことは凡て科學の判斷によつて處置して來たのであります。然し今後世は倍々複雑多

忙となり、能率問題の研究も彌々必要を感じて來ましたに就て此の大正十一年より専心能率増進に努め度いと考へて居るのであります。

△科學的經營法施行

斯様な考へよりして本社は一人のスタッフランド技師と二人の獨逸人技師を雇ひました。そして十二月一日より實際心理學の權威者たる獨逸の哲學博士ベルリナー夫人を雇ひました。更に此の二月の末までには獨逸及び亞米利加より各々一人の技師が來ることになつて居ります。是等の人々と能率問題を大いに研究し度いと思つて居ります。科學的經營とは一言で申せば二點間の最短距離たる直線を求めるとにありといふことになりす。即ち捷徑の中のもの最捷徑——少しの無駄もない仕事をする方法であります。私は此の科學的經營法を十分完全に施行するに就て努力するつもりであります。

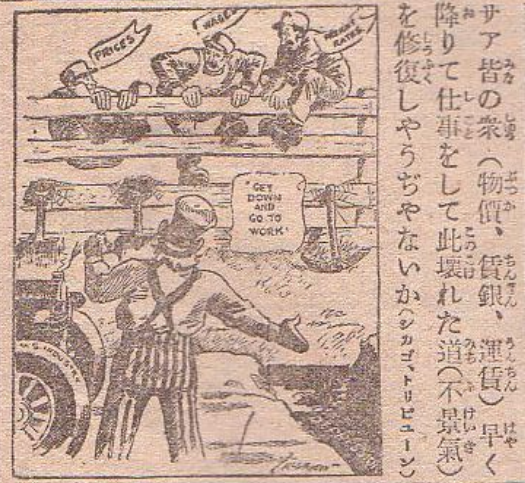
△新しい良い組織

私の所では只今世界に類のない二つの

の新しい事を致して居ります。その一は星製藥商業學校で、今一つは株式會社星製藥自助會であります。前者は特約店主及其の子弟を教育する組織でありまして、又後者は當社の附屬元賣人(天は白から助くる者を助く)といふ精神に則つて相互援助し合ふといふ組織であります。此の二つは歐米の先進國にも例のない進んだ組織として稱讃を受けて居ります。これだけでは面白くないから營業部及製造工業の組織をも歐米に類のない新しい良い組織にして見たいと心掛けて居ります。

△日本の將來は優越

吾々日本人は或點に於ては歐米に劣つた所もありますが、或るものに於ては彼等に優つた點も多いのであります。サア皆の衆(物價、賃銀、運賃)早く降りて仕事を此壞れた道(不景氣)を修復しやうぢやないか(シラゴトリヒューン)



此の上にも吾々が協力一致したならば歐米の文明に劣らない文明を建設することが出来ると思ふのであります。當社の造つてゐるアルカライド製品の如きは歐米いづれの國に行つても優秀なる品として取扱はれて居ります。これなども僅か數年來の努力であるが斯くの如き成績を揚げ得たことは畢竟吾々がそれを成し得る素質をもつて居るからであります。吾々は日本の將來は益々優越なりといふ深い自覺心をもつて居ります。此の自覺心の上に科學的經營法を進め度いと思ふて居ります。大正十一年に對して多くの人が斯くせねばならぬと申す資格は私にはないと思ひますから、茲に自分の希望だけを忌憚なく告白したのであります。

恭賀新年

讀者諸彦御清福を祈る
大正十一年元旦
(編同)人(い)順

- 編輯顧問 池田 早川 渡部 井上 大澤 矢野 山本 安元 小林 阿部 佐々木 清原 宮崎 關口
- 法律顧問 林儀 幾忠 萬藏 義道 一六 義勝 實發 彰彰 重磨 隆治

新思想の流

明日は1922年となるかも知るべから